

上田城 城下町エリアビジョン 策定支援業務 仕様書

1 委託業務名

令和6年度 上田城 城下町エリアビジョン策定支援業務

2 委託期間

委託契約締結日から令和7年3月31日まで

3 業務の概要

上田城の復元整備を見据え、上田城跡、上田駅、柳町周辺の市街地を中心に回遊性を高め、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを推進していくため、「まちなかエリア価値向上プロジェクト」(中心市街地活性化活動支援事業:上田市商工課)と整合を図りながら、将来の目指すべき姿を共有する「上田城 城下町エリアビジョン」を官民連携により、令和7年度に策定・公表する予定である。

なお、令和7年度の業務については本業務委託には含まれないが、次年度に向けて事業が継続されるよう業務を行うものとする。

4 事業内容

○エリアビジョン策定に向けた事業内容(令和6年度)

- 基礎調査……市が主体となって行う
 - ・来訪者、世代別、学生向けアンケート調査
 - ・人流調査
 - ・歴史的背景を踏まえたエリアポテンシャルの分析
- ワークショップ……市及びパートナーである市民団体が主体となって行う
 - まちなか拠点(①上田駅前広場、②大手門まちかどテラス、③柳町、④上田城跡(武者だまり広場))の今後の在り方について
- 公共空間活用社会実験(上田駅前広場、柳町)……民間・市が主体となって行う
 - 上田駅前広場は、上田市商工課にて令和6年7月、10月実施予定
 - 柳町は、地元にて令和6年7月中旬から9月中旬実施予定

○エリアビジョン策定に向けた事業内容(令和7年度)予定

- ワークショップなど(まちなか拠点とそれを結ぶネットワークについて、まちなかの将来目指すべき姿を共有するビジョン策定につなげる)
- 公共空間活用社会実験(上田駅前広場、柳町、大手門まちかどテラス)
- エリアビジョン策定

5 業務内容(令和 6 年度)

○エリアビジョン策定に向けたアドバイス・提案を行う。

- ・基礎調査の内容や方向性
- ・官民連携の考え方についての整理、とりまとめ
- ・アンケートの内容、対象者、調査方法
- ・キーパーソンや市民団体とのヒアリングの方法、内容
- ・公共空間活用社会実験の内容や効果検証方法
- ・各種調査結果を踏まえたエリアビジョンの方向性

○ワークショップなどについて、内容や方向性についてアドバイス・提案を行う(市が依頼するオブザーバーやパートナーである市民団体とも協議調整すること)。

○ワークショップは、一部勉強会とすることも可能であり、その際は上田市都市計画マスタープランのコラムページを活用し参加者と共有する。